

Talk Monitor 利用規約

第1条（総則）

「Talk Monitor 利用規約」（以下「本規約」といいます。）とは、株式会社 M Plants Consulting（以下「当社」といいます。）が提供する AI による音声の評価システム「Talk Monitor サービス」（以下「本サービス」といいます。）の利用に関する条件を、本サービス利用者（以下「ユーザー」といいます。）と当社の間で定めるものです。

第2条（定義）

- (1) 「本サイト」とは、本サービスを利用するために必要なログイン機能を有する専用サイトをいいます。
- (2) 「利用契約」とは、当社とユーザーとの間に締結される本サービスの提供に関する契約をいいます。なお、利用契約の成立時期は、第4条に定めるとおりとします。
- (3) 「本規約」とは、本サービスの提供条件を定めるこの利用規約をいいます。本規約は、利用契約の一部を構成するものとします。

第3条（サービス内容）

1. 本サービスは、ユーザーがアップロードした音声ファイル又はテキストデータを、当社のサーバーを介して事業者が提供する以下の音声認識ソフトウェア（以下、音声認識ソフトウェアといいます。）及び「LLM」を利用し、テキストデータに自動変換および、変換したテキストデータを利用者が指定する評価定義に基づき AI が評価した結果をユーザーに提供するものです。

＜音声認識ソフトウェア＞

Amazon Transcribe

＜利用する LLM・AI サービス＞

ChatGPT シリーズ

Claude シリーズ

2. 本サービスの利用には、本サイト上での電子メールアドレスの入力が必要となります。本サービスを利用して得られた結果（テキストデータ）は、ユーザーが入力したメールアドレス宛に電子メールにて通知されます。
3. 本サービスは、以下のステップから成り立ちます。
 - ① ユーザーは自らが著作権を持つ音声ファイル又はテキストデータを用意し、「Talk Monitor 利用規約」及び当社の「プライバシーポリシー」を確認し、同意したうえで、本サービスにアップロードします。
 - ② ユーザーが音声ファイル内で使用されている言語（日本語、英語）を選択し、本サービスに実行を指示することにより、アップロードされた音声データを本サービスのサーバーを介して本条に規定する各事業者のサービスと連携します。
 - ③ 音声ファイル又はテキストデータは、本サービスのサーバーを介して事業者の音声認識ソフトウェアおよび AI に連携され処理が実行されます。処理が完了次第、本サービスのサーバーからユーザーに電子メールにて通知がなされ、ユーザーは本サイト上で結果データを取得することが可能です。
 - ④ ユーザーは、本サイトに定める範囲において無料で一部の機能を使えることができます。

第4条（利用契約の成立）

当社とユーザーとの間の利用契約は、ユーザーが音声ファイル又はテキストデータをアップロードし、かつ「Talk Monitor 利用規約」及び当社の「プライバシーポリシー」を確認し同意したうえで、「次へ」ボタンをクリックした時点でどのプランであっても成立するものとします。なお利用契約の成立と同時に、ユーザーは当社が本サービス実施のために利用する音声認識ソフトウェアについても、各事業者の開示する利用規約に同意したものとみなします。

- ① AWS（URL：<https://aws.amazon.com/jp/aup/>）
- ② Google Cloud Platform（URL：<https://cloud.google.com/terms/>）
- ③ OpenAI（URL：<https://openai.com/ja-JP/policies/terms-of-use/>）
- ④ Anthropic（URL：<https://www.anthropic.com/legal/aup>）

第5条（アカウント管理）

1. 利用契約成立後、当社は、ユーザーに対して本サイト上で利用する ID 及びパスワードを発行します。
2. ユーザーの ID 及びパスワードによる本サービスの利用その他の行為は、すべてユーザーによる利用とみなします。
3. ユーザーは、発行された ID 及びパスワードを第三者に開示、提供、貸与、第三者との共有をしてはならず、また第三者に漏洩することのないよう厳重に管理（パスワードの適宜変更を含みます。）するものとします。ユーザーの ID 及びパスワードの管理不備、使用上の過誤、第三者の使用等によりユーザー自身及びその他の者が損害を被ったとしても、当社は一切の責を負わないものとします。
4. 第三者がユーザーの ID 及びパスワードを用いて本サービスを利用した場合、当該行為はユーザーの行為とみなされ、ユーザーはかかる利用についての利用料金の支払その他の債務一切を負担するものとします。また、当該行為により当社が損害を被った場合、ユーザーは当該損害を補償するものとします。ただし、当社の故意又は重大な過失により ID 及びパスワードが第三者に利用された場合はこの限りではありません。

第6条（音声データについて）

本サービスに入力されるユーザーの音声データについては、音声認識および評価技術の向上、研究開発目的のために収集、分析、再利用します。この際、音声は、その内容を一般に公開することではなく、厳重に管理し、音声認識技術の向上、研究開発のための統計的データとして利用します。また、個人が特定できる形態での使用は一切いたしません。

第7条（本サービスの仕様・内容の変更）

当社は本サービスの機能向上等の目的のため本サービスの仕様・内容を変更することがあります。当該変更についてユーザーへの影響が予見される場合、本サイトに掲載すること等によりユーザーに通知を行います。

第8条（本サービスの提供中止・廃止）

1. 当社は、当社の判断により、本サービスの全部又は一部を廃止することがあります。
2. 当社は、前項の規定により本サービスの全部又は一部を廃止するときは、ユーザーに対し、廃止する日の1ヶ月前までに、その旨を通知します。
3. 当社は、次の各号のいずれかに該当する場合、本サービスの全部又は一部の提供を一時的に中止することがあり、また本サービスを継続して提供することができなくなった場合、ユーザーに事前に通知することなく本サービスの全部又は一部を停止または廃止することができるものとします。
 - ①本サービス運用システムの保守又は工事上やむを得ないとき
 - ②本サービス運用システムの障害その他やむを得ない事由が生じたとき
 - ③通信回線又はデータセンターの設備障害により本サービスの提供を行うことができないとき
 - ④電力の供給に障害が生じ本サービスの提供を行うことができないとき
 - ⑤電気通信事業者（インターネットプロバイダを含みます。）のサービスに障害が生じ本サービスの提供を行うことができないとき
 - ⑥第三者による物理的又は電子的侵害により本サービスの提供を行うことができないとき
 - ⑦法令制度の改廃又は公権力による命令・処分により本サービスの提供を行うことができないとき
 - ⑧天災地変その他不可抗力事由により一時的に本サービスの提供ができないとき
4. 前項の定めに基づき本サービスの全部又は一部の提供を中止する場合、または本サービスを廃止する場合は、事前に本サイトにて案内することでユーザーに通知します。但し、緊急と判断される場合等でやむを得ないときはこの限りではありません。

第9条（データ保存期間）

1. 当社は、ユーザーが登録した音声データおよび生成された文字列データを利用契約成立後31日間保存し、その後本サービスのサーバーからアーカイブ用のサーバーにデータを移行します。
2. 前項の規定に拘らず、保存期間内にシステム障害、ハードウェア障害、ソフトウェア障害、その他その原因を問わず、テキストデータがいかなる場合でも削除、消去、消失しないことを保証するものではありません。テキストデータの削除、消去、消失に備えてテキストデータのバックアップを行うべき責任は、ユーザーにあり、当社は一切の責任を負いません。
3. 当社は、理由の如何にかかわらず本契約が終了した場合には、当社は本サービス用サーバー内に残存するすべての本データをお客様に事前通知することなく削除できるものとします。

第10条（本サービスの利用料金、算定方法等）

本サービスの利用料金および算定方法は本サイト又は利用契約に掲載のとおりとします。

第11条（利用料金の支払）

1. ユーザーは、本サービスの利用料金及びこれにかかる消費税等を、利用契約成立後、当社指定の支払い方法で支払うものとします。
2. 当社は、ユーザーが利用契約に基づく料金その他の債務の支払を遅延したときは、ユーザーに対し支払期日の翌日から完済に至るまで、年率14.6%の割合（年当たりの割合は、平年に属する日については365日当たりの割合とし、閏年に属する日については366日当たりの割合とします。）による遅延損害金を請求することができるものとします。但し、法令による制限等がある場合は当該規定に従うものとします。

第12条（契約期間）

本サービスの利用期間は、利用契約の中でユーザーと当社が合意した本サービス利用期間とします。ただし、期間満了日の30日前までにユーザー又は当社が別段の意思表示を行わない場合、本契約は同一条件にて更新されるものとし、以後も同様とする。

第13条（ユーザーの義務）

ユーザーは本規約を遵守するとともに、利用する音声ファイルは自らが著作権及びその他の権利を持ち、かつ第三者の権利を侵害しないことに責任を負うものとします。

第14条（禁止行為）

1. ユーザーは、本サービスの利用にあたり、次の各号に定める行為をしてはならないものとします。
 - ①本システムの複製またはリバースエンジニアリング行為
 - ②有害なコンピュータプログラム等を送信又は書き込む行為

- ③第三者又は当社の財産、名誉及びプライバシー等を侵害する行為
 - ④本人の同意を得ることなく又は詐欺的な手段により第三者の個人情報または当社の管理する個人情報を収集する行為
 - ⑤本サービスの利用又は提供を妨げる行為
 - ⑥第三者又は当社の著作権その他の知的財産権を侵害する行為（自らが著作権を持たない音声ファイルを使用して本サービスを利用する行為を含みますが、これに限られません。）
 - ⑦法令又は公序良俗に反する行為
 - ⑧当社の信用を傷つけ、又は当社に損害を与える行為
 - ⑨当社のサービスに関連して、反社会的勢力等（暴力団、暴力団員、右翼団体、反社会的勢力、その他これに準ずる者を意味します。以下同じ）に対して直接または間接に利益を供与する行為
 - ⑩当社に無断で第三者に本サービスを利用させる行為
 - ⑪その他当社が不適切と考える行為
 - ⑫その他、本規約のいずれかの条項に違反する行為と当社が判断する行為及び当社が不適切と判断する行為
2. ユーザーが、前項の定めに該当する場合、当社は、本サービスの提供を一時的に停止するか、又は利用契約を解除することができるものとします。

第 15 条（反社会的勢力の排除）

1. ユーザーは、自らが次の各号のいずれにも該当せず、かつ将来にわたっても該当しないことを表明し、保証する。
- ①自ら又は自らの役員が、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から 5 年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動等標ぼうゴロ又は特殊知能暴力集団等その他これらに準じる者（以下「反社会的勢力」と総称する。）であること
 - ②反社会的勢力が経営を実質的に支配していると認められる関係を有すること
 - ③反社会的勢力が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること
 - ④自ら若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害等を加える目的をもってするなど、反社会的勢力を利用してしていると認められる関係を有すること
 - ⑤反社会的勢力に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること
 - ⑥自らの役員又は自らの経営に実質的に関与している者が反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有すること
2. ユーザーが前項に違反した場合、当社は、ユーザーの責に帰すべき事由の有無を問わず、何らの催告を要することなく、直ちに本契約を解除し、かつ、これにより被った損害等の賠償又は補償をユーザーに対して請求することができる。
3. 前項により本契約を解除された場合、ユーザーは、これにより損害等を被った場合であっても、当社に対して当該損害等の賠償又は補償を請求することはできない。

第 16 条（解除）

1. 当社は、ユーザーが以下の各号のいずれかに該当する場合には、ユーザーに対し事前に通知することなく、ユーザーに対する本サービスの提供を停止することができるものとします。
- ①申込みにあたって虚偽の申告を行ったことが判明したとき、若しくはそれらのおそれがあるとき。
 - ②本規約の規定に違反すると当社が判断したとき。
 - ③仮差押、差押等の処分を受けたとき、若しくはそれらのおそれがあるとき。
 - ④民事再生手続、破産、会社更生等の申立てをし、又は第三者により申立てられたとき、若しくはそれらのおそれがあるとき。
 - ⑤法令に反する行為を行ったとき、過去に同様の行為を行っていたことが判明したとき、若しくはそれらのおそれがあるとき。
 - ⑥第三者に対して迷惑行為を行ったとき、第三者から利用者に対して抗議があったとき、若しくはそれらのおそれがあるとき。
 - ⑦解散決議したとき、又は死亡したとき。
 - ⑧反社会的勢力等の構成員若しくは関係者であると判明したとき。
 - ⑨法人格、代表者、役員又は幹部社員が民事訴訟及び刑事訴訟の対象（捜査報道がされた場合を含む。）となったとき。
 - ⑩資産、信用、支払能力等に重大な変更を生じたと当社が認めたとき。
 - ⑪当社の業務の遂行又は当社の電気通信設備等に支障を及ぼし、又は及ぼすおそれのある行為をしたとき。
 - ⑫前各号に掲げる事項の他、本サービスの提供を受けることを、当社が不当と判断したとき。
2. 当社は、ユーザーが本サービスの利用料金を含む一切の料金の支払いを一度でも怠った場合には、ユーザーに対し事前に通知することなく、本サービスに関する契約を解約又は本サービスの利用停止を行うことができるものとします。

第 17 条（解約）

ユーザーが、本サービスの解約を行う場合、ユーザーは当社に対して、当社が指定する方法にて解約の申請を行うものとします。

第 18 条（秘密情報の取り扱い）

1. 当社は、あらかじめユーザー同意を取得している場合を除いて、本サービスの利用のためにユーザーから提供される情報を本サービス実施および音声認識技術および評価技術の向上、研究開発以外の目的に利用せず、またいかなる第三者（ただし、本サービス実施のために音声認識ソフトウェアを提供する事業者に対して当該情報を提供する場合を除きます。）にも開示いたしません。
2. 前項の定めにかかわらず、当社は、法令等の定めに基づき又は当局から要求された場合、ユーザーから預託された秘密情報を開示することができるものとします。
3. ユーザーは、本サービスの利用に関連して知り得た当社の業務上、技術上、販売上の秘密情報を第三者に一切開示、漏洩しないものとします。
4. 本条の規定は、本サービス終了後も有効に存続するものとします。

第 19 条（個人情報の取り扱い）

1. 当社は、本サービスに関連してユーザーから提供を受けた個人情報（個人情報の保護に関する法律に定める「個人情報」をいいます。以下同じとします。）を本サービス実施のためにのみ使用し、個人情報保護法を始め個人情報の保護に関するその他の法令及び監督官庁が公表している本サービスに関連するガイドブック等を遵守するものとします。
2. 個人情報の取り扱いについては、前条（秘密情報の取り扱い）の規定を準用するものとします。

第 20 条（損害賠償の制限）

1. 債務不履行責任、不法行為責任、その他法律上の請求原因の如何を問わず、本サービスに関して、当社がユーザーに対して負う損害賠償責任の範囲は、当該本サービス利用料金の総額を超えないものとします。
2. 当社の責任は、ユーザーに現実には発生した通常の損害に限定されるものとします。当社の責に帰すことができない事由から生じた損害、当社の予見の有無を問わず特別の事情から生じた損害、逸失利益について当社は賠償責任を負わないものとします。

第 21 条（権利譲渡の禁止）

ユーザーは、当社の書面による事前の承諾なくしてユーザーとして有する権利及び義務の全部又は一部を第三者に譲渡又は担保に供する等一切の処分をしてはならないものとします。

第 22 条（免責事項）

1. 次の各号に定める場合においてユーザーに生じた一切の損害は、当社の責に帰すことができない事由によるものとして取り扱うものとします。
 - ①本サービスを運用するために当社が利用する音声認識ソフトウェアおよび AI に不具合が生じた場合
 - ②ユーザーが使用する電子計算機の不具合に起因する場合
 - ③通信回線又はデータセンターの設備障害に起因する場合
 - ④電力の供給の障害に起因する場合
 - ⑤電気通信事業者（インターネットプロバイダを含みます。）のサービスの障害に起因する場合
 - ⑥第三者による物理的又は電子的侵害に起因する場合
 - ⑦法令制度の改廃又は公権力による命令・処分に起因する場合
 - ⑧天災地変その他不可抗力事由に起因する場合
 - ⑨その他前各号の事由に準ずる事由に起因する場合
2. 当社は、本サービスの正確性、有用性、完全性、その他ユーザーによる本サービスの利用について一切の保証を行わず、本サービスの利用に基づきユーザーが損害を被った場合でも、当該損害を賠償する責任を負わないものとします。
3. ユーザーが本規約等に違反したことによって生じた損害については、当社は一切責任を負いません。
4. 当社は、当社の責に帰する事由によりユーザーに生じた損害について、当該損害発生時までに当社がユーザーより受領した利用料金の合計額を上限として、ユーザーに対して当該損害の賠償を行うものとします。

第 23 条（本規約の変更）

1. 当社は、法令の変更又は監督庁の指示、その他必要が生じたときに、民法 548 条の 4 の規定に基づき本規約の内容を変更することがあります。この場合、ユーザーは利用料金その他利用契約の内容において、変更後の規約の適用を受けるものとします。
2. 当社は、本規約の変更を行う場合は、変更を行う旨及び変更後の規約の内容並びにその効力発生時期を、効力発生時期が到来するまでに本サイトに掲載すること等の方法によってユーザーに通知するものとします。

第 24 条（債権の譲渡）

1. 当社は、当社が本規約に基づきユーザーに対して有する債権の全部または一部を、当社が別途定める者に対して、当社の裁量により譲渡することができるものとし、ユーザーはあらかじめこの譲渡（債権の譲受人が更にその他の第三者に譲渡する場合があります、当該譲渡が数次にわたる場合はそのすべてを含みます。）に同意するものとします。
2. 前項の場合、当社と債権の譲受人（債権の譲渡が数次にわたる場合はそのすべての譲受人を含みます。）は、本サービス料金の請求収納及び債権保全の目的並びにその他各々がユーザーに対してプライバシーポリシー（それに類する個人情報保護方針等の規定及びそれらの規定が変更されたものを含むものとし、以下「プライバシーポリシー」といいます。）等において明らかにする目的により、本サービス料金の支払

状況等その他のサービス利用契約の締結及び履行に関連して当社が知り得たすべてのユーザーの情報について、相手方への提供または共同利用をすることができるものし、ユーザーはあらかじめこれに同意するものとします。

第 25 条（合意管轄）

本サービスに関してユーザーと当社の間で紛争が生じた場合には、東京地方裁判所または東京簡易裁判所を第一審の専属合意管轄裁判所とします。

第 26 条（準拠法）

利用契約等の成立、効力、履行及び解釈に関する準拠法は、日本法とします。

制定 2024 年 11 月 1 日